

国、道、市の施策



R6 千歳市立北進小中学校グランドデザイン

今日的な教育課題

「令和の日本型学校教育」の実現に向けた取組

- 学習指導要領の着実な実施
- GIGA スクール構想の推進
- 働き方改革の推進
- 教育振興基本計画の理念継承
- 社会に開かれた教育課程
- カリキュラム・マネジメント
- 個別最適な学び・協働的な学び

学校の教育目標

21世紀を、自分のよさを発揮し、広く豊かに生きる子どもの育成

子どもたちが生き生きと学習する学校、保護者、地域が信頼する学校、教職員がやりがいを持って働ける学校

めざす子ども像と育成を図る資質・能力

- 自他の命を尊重する教育
- 自己肯定感・有用感の高揚
- 学びの保障(含ICT活用)
- トライアングル・プロジェクト
- 学校運営の改善
- 特別支援教育の充実
- 学校段階等間の連携の充実

観点	子ども像	たしかに学ぶ子	かかわりをもてる子	たくましく生きる子
知識・技能		①状況を理解して、変化に対応できる。	④集団に参加するための手順・方法やきまりを理解している。	⑦準備、片付け、指示を聞いて動くなど、働くことにつながる技能を身に付けている。
思考力・表現力・判断力		②感覚を通して得られる情報を使って考えたり、選んだり、決めたりしようとしている。	⑤表情や身振り、言葉、カードなどを使って、意思のやりとりや考えを伝えられる。	⑧服薬や運動、食量や清潔などの必要性を理解し、自己管理に役立てている。
学びに向かう力・人間性等		③自分や友達の個性を理解し、周囲の状況を受け止めようとしている。	⑥遊びや集団活動に積極的に参加しようとしている。	⑨支援者とともに、健康状態の維持に必要な生活リズムを身に付けようとしている。

年度の重点目標

かかわりを通して学び、主体的に未来を生き抜く子どもの育成 ～ 一人一人が輝く「かかわり」「つながり」「ひろがり」の実現 ～

たしかな学びの構築

- (1)カリキュラム・マネジメント
 - 育成を図る資質・能力の共通理解
 - 「決める」「伝える」場の設定
 - スタートカリキュラムの有機活用
 - 家庭と連携した個別の指導計画の管理
- (2)校内研修の充実、授業改善
 - 個別最適な学びと協働的な学び
 - 効果的なICT活用の集積
 - 全教員の授業公開
- (3)心理的安定に資する学級経営
 - 子ども理解に資する情報共有
 - 担任交換、教科担任制等を生かしたチームによる集団づくり

かかわり場面の創出

- (1)小中一貫教育、異学年交流
 - 小中教員の相互乗り入れ指導
 - 合同の学習場面の設定
 - 振り返りによる活動の価値付け
- (2)組織的・計画的な体験的活動
 - 資質・能力を育む系統性ある計画立案
 - 地域人材・施設の積極活用
 - 自己表現の機会の設定
- (3)地域、関係機関との連携・協働
 - 学校運営協議会の協力・支援
 - 居住地校交流、通級在籍校との連携
 - 市内郡部校、隣接校との交流
 - PTA、親の会、おやじの会との協働

たくましさの伸長

- (1)健康管理に対する意識の高揚
 - 家庭と連携した保健指導の継続
 - 教育相談等を活用した啓発
 - 体調不良等を「伝える」学びの継続
- (2)命や人権を大切に教育
 - 道徳教育を通じた計画的な指導
 - 体験を通じた安全教育の実践
 - 安心を与える組織的な指導・支援
- (3)自己実現に向けた指導・支援
 - キャリアパスポートの活用
 - 自立意識の高揚に資する教育相談
 - 現場実習・職場体験学習の継続
 - 高等支援学校等との連携

教育活動を下支える活動

- (1)情報発信・情報共有
 - 学校だより等各種たよりの発行
 - 学校ホームページの活用
 - 保護者アンケートの実施
- (2)学校における働き方改革
 - ICTの活用、ペーパーレス化の継続
 - 学校閉庁日、定時退勤日の設定
 - 変形労働時間制の積極活用
 - 次の活動に生きる学校評価の工夫
- (3)関係機関と顔の見える関係構築
 - 町内会、各事業所との連携
 - 市関係部局、市教委との連携
 - 市内各学校との連携